

室内あそびが充実♡

やったー!!

じゃんけんぽい!!



あー!!
まけたー!!

やったー!!

まけたー!!



どっちが勝ったかな...



せーの!!
じゃんけんぽい!!



もういい?



まけたー?

まけたー!



1・2・3...



ふーいどん!!

どこにある-??

どこにしまふかな...



ドキドキ...♡

見せてーっ

私に教えてあげるかな



ここにあそびが充実☆

次はどの面かな...



レゴブロックキューブに挑戦☆

1人できまーす♡



2人乗りーっ

出発進行♡

2人で協力☆

ここじゃない??

ここはどこのかな??



パズルのあそび

室内あそびが充実してきたの

子どもたちの姿を通して...

2学期に入り室内あそびに変化が見られました。みんな新聞紙で作ったゲームをしてソレクラストみんなで室内ゲームの時間を多くとりました。ゲームは対決を楽しむだけでなくお互いを応援する姿や、お互いにアドバイスするなど自分のことをゲームではなく自然とお互いの力に目をいくようになったからその姿なのではないかと思っています。

今までの室内あそびの姿は少しあそびがうしろめたいという姿が多かったのですが2学期に入りあそびに打ち込みになる姿だけでなく繰り返しのあそびの姿や、日にちをまたいで数日かけて製作するなどの変化が見られました。また室内あそびが増えたことで子ども同士の会話が増え、自分のあそびをゲームではなくお互いをかかっているあそびに興味を持って「入れて！」と参加する姿が見られました。

このような姿から「こんなうしろめたいんじゃない？」など子どもたち自身で考えあそびを充実させようとしているのではないかと感じました。

あそびが充実していくなかで、時には伝える難しさや、意見が合わないなど子どもたちの悩んでいる姿も見られました。上手いかなんかから諦めるだけでなくどうしたら伝えるか、どうしたらみんなが楽しくあそべるかなど自然のあそびの中でも考えることや相手を思いやる気持ちや育まれているのを残ることやできました。子どもたちにとって大切なあそびの時間がより充実する環境作りと今回振り返って今の子どものための育ちを改めて見つけることができましたので10月から引き続き見守っていきます。